

## 高安の里におけるニッポンバラタナゴの 生息環境を保全するための地域づくり

〒581-0872  
大阪府八尾市郡川14-28  
電話:072-941-7682  
E-mail:n\_baratanago@yahoo.co.jp  
http://n-baratanago.com



ひろげる助成

1年目

実践



ふれあい池におけるドビ流しのイベント

ニッポン  
バラタナゴの数 **30,000尾**

河内木綿の収穫量 **20kg**

今年度計画の達成度 **80%**

活動の全体目標に対する  
達成度 **50%**

### 課題

大阪産ニッポンバラタナゴを含む生物多様性を保全するために、高安地域の自然再生を地元住民と協働して実施し、地域の活性化を図る。

### 目標

大阪府八尾市高安地域において、人と自然が共生し、ニッポンバラタナゴが生息する環境を維持できる持続可能なまちづくりが達成される。

### 活動内容と成果

里山の自然再生として、高安山の3haの範囲の森林整備と資源利用を推進する活動を実施した。また、里地の自然再生として、河内木綿の栽培を実施した。今年度は20kgの和綿を収穫し、その綿を含む帆布を製造した。ニッポンバ

### 苦労した点と工夫した点

#### ■ 苦労した点

今年のふれあい池のドビ流しは台風の通過直前時で、豪雨のため水をすべて抜くことができなかった。

#### ■ 工夫した点

ニッポンバラタナゴとドブガイの個体数を推定し、その日のうちにすべて池に戻すことで、モニタリングは終了した。



ラタナゴの保護池のモニタリングのためのドビ流し(池干し)を実施し、ニッポンバラタナゴ約3万尾とドブガイ約3,000個体が生息していることを確認した。これらの活動場所を利用して、エコツアーを実施した。地域住民と共に活動することで、安全で安心できる持続可能なまちづくりの基礎を固めることができた。



タナゴファームでの河内木綿の収穫

### 今後の展望

地域の新たな農家に保護池の環境整備をしてもらい、その池の水を利用して、より多くのキンタイ米を栽培してもらおう。また、新たな休耕地を利用して、河内木綿の有機栽培を促進し、持続可能な地域づくりを目指す。